

5月17日、大阪市を廃止し5つの特別区に再編する是非を問う住民投票は、「反対」が僅差ながらも多数を得た。「大阪都構想」を提唱してきた橋下市長は12月の任期満了での政治家引退を表明した。

大阪地本では「維新政治」に終止符をうつ重要なたたかいと位置づけ、京都地本など関西ブロックの支援もうけて宣伝などを展開。自民から共産、労組、医師会などが大阪市を守る一点共同で民主主義を体現する結果に。

NO! NUKES

核兵器の廃絶を!

4月27日から5月22日まで国連で開催されたNPT（核不拡散条約）再検討会議にむけて、4月25日〜30日まで福祉保育労から7人の要請代表団（全体では1000人超）を派遣しました。ニューヨークでの大パレードは、日本のテレビ各局で報じられるなど注目されました。団長を務めた多久和令一・中央執行委員長のレポートです。



4月26日日本の被爆者やアメリカの市民ら1万人とパレードする福祉保育労代表団

NPT再検討会議要請団 ニューヨーク行動 レポート

「核兵器全面禁止 アピール」署名は 633万筆以上に

福祉保育労の代表団は、ニューヨーク到着の翌日・4月26日、「核兵器全面禁止のアピール」署名行動をおこないました。みんなでおそろいのハッピーと青年部Tシャツを着て、全国の組合員から寄せられた折り鶴と英文のメッセージをセットにして配布。片言の英語での訴えに、「NO」とはっきり返してくる人もいましたが、立ち止まって熱心に署名用紙を確認して書いてくれる人など、反応はさまざまでした。



労働組合SEIU1199支部との懇談を終えて

た。1時間で63万筆もの署名を集めることができました。この日に同会議の議長に提出した分も含めて、署名は633万6295筆に積み上がりました。

核兵器廃絶を 求め国連本部へ 1万人のパレード

午後からは「核兵器のない世界のための国際行動デー・ニューヨーク行動」の集会とパレードへ。ユニオンスクエアでの集会には1000人を超える日本からの参加者をはじめ、アメリカや諸外国から集まった反核・平和運動のメンバーや市民であふれていました。

アメリカの労働 組合も反戦の 教育を重視

27日には全労連主催の米反戦労働者連合交流集会に参加しました。日米双方の組合が平和のとりくみについて交流し、福祉保育労からも京都市の保育士・山本歩さんが職場での活動を報告。交流では、アメリカで反戦運動が広がっていること、特に労働組合が反戦の教育活動を通じて制度を整備し、労働

SEIUとも交流 ニューヨークでの 活動を学ぶ

行動の最後に福祉保育労独自に医療・介護サービス労組（SEIU1199支部）と懇談。劣悪な労働条件のもとで働くなかまを組織し（ニューヨーク1199支部だけで35万人、介護労働者は7・5万人が加入）、ニューヨーク市に改善を迫って制度を整備し、労働

ポイント解説

NPT再検討会議では、多くの国の代表が核兵器廃絶を求めるなか、最終文書の案文に核兵器禁止条約の言及を含む局面もありました。しかし、核保有国の抵抗で削られた上、最終的に文書採択にいたらない結果になりました。

被爆・戦後70年の節目の年。この夏の原水爆禁止世界大会を大きく成功させるなど、国内外の世論をさらに盛り上げて、核保有国に廃絶を迫っていく必要があります。

まんがタイム



福祉の風

保育園という場で、子どもたちの食事で20年。一回りも年齢のちがう若い保育士・栄養士と仕事をするのが増えてきた。

調理・衛生管理という「目に見える」仕事とともに、子どもたちの人生を見通して大切にしたい調理室の「目に見えない」想いがある。「目に見える」仕事は、とても伝えやすく伝わりやすい。しかし、そこに想いがそえられなければ、ただの「作業」になってしまう。難しいと感じる。一方、「目に見えない」想いは、とても伝えにくく伝わりにくい。食材一つを選ぶにも切るにも調理するにも、たくさんの想いがつまっているはずなのに。ベテランが少なくなり、若い人たちがゆっくりに育っていくことを状況が許さず、経験が追いついていない面もある。小手先の技術ではなく深い意味を持って、人と人との生活に支えあい、学びあえる「福祉」という仕事。その尊さを、働くなかまといっしょに伝えたい。考えたい、学びつづけていきたい。

今の職業に就いて今年で3年目になりました。5歳の頃から大切にしていた夢で、当時私の担任だった先生との温かいかわりや、いっしょに過ごして心地良いと思える仲間に出会えた場。自分の過ごした保育園が生き生きと大きな土台となっていたことがきっかけです。今は保育士として幼児の異年齢クラスのなかで、子どもたちといっしょに生活を創っています。やまやま姿を見せ

てくれる子どもたちから学ばれることが多く、「子どもってすごい！おもしろい！」と多くの発見とともに、人とかかわる温かさを感じさせてもらっています。働く仲間の大切さ、同じ方向で考えあえる仲間がいる心強さを土台に仕事をすることができるところです。組合の組織、福祉の役割を通して、人とかかわりながらがんばっていききたいです。

同じ方向で考えあえる

仲間がいるから心強い

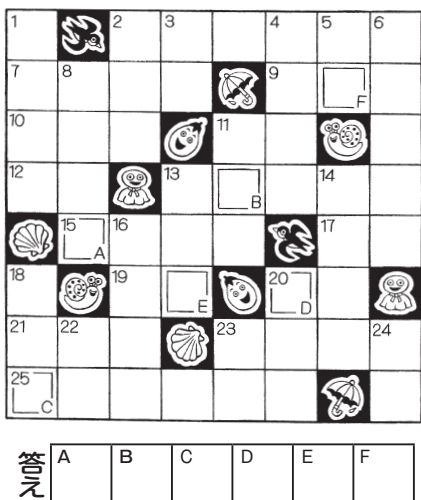
キラリふれっしゅインタビュー



北村 遥さん
1992年生まれ
静岡地本・つくしの里分會

Myぶーむ

見ただけでその時のことがよみがえってくる「写真」。子どもたちの姿も、プライベートでも、今、を写真に残すことです。



答え A B C D E F

①医者に投げられると困るもの
②開いた姿がコウモリに似た傘
③念仏を唱えたと行ける場所。極楽……
④欲求……、……分子
⑤肉は馬の肉
⑥医者に投げられると困るもの
⑦足が速いこと
⑧明日
⑨原爆詩の朗読もする大女優・吉永……
⑩商人が、売る品物を買うこと
⑪独占すること「タイトル

⑫雨の季節になりました
⑬草木も眠る……三つ時
⑭……と彼女は結婚するらしいよ
⑮クレオパトラの高さが有名
⑯光源氏が一時期暮らした兵庫……市
⑰短い人生。美人……
⑱故郷を思い懐かしむ心を英語で
⑲6月の代表的な花
⑳亀や河童が背負う
㉑……の太木
㉒筋の通らないこと
㉓ヒキガエルのこと
㉔諸葛孔明などが登場する中国の史書
㉕

【解き方】二重ワクの文字を、A～Fの順に並べてできる言葉はなに？
■ヨコの力
■タテの力

【解き方】二重ワクの文字を、A～Fの順に並べてできる言葉はなに？
■ヨコの力
■タテの力

【解き方】二重ワクの文字を、A～Fの順に並べてできる言葉はなに？
■ヨコの力
■タテの力

応募方法

答えとあなたの近況や「福祉のなかま」への感想など、一言を添えてはがきかFAX、メールで送付ください（地方組織・分会、氏名、住所明記）。紙面やHP等に掲載させていただくことがありますので、ご了承ください。

締切▶7月15日
発表▶2015年8・9月号
賞品▶正解者の中から3人の方に図書カード（1000円）進呈
宛先▶「福祉のなかま」編集部



林 妙子さん
（福岡地本・つくしの里分會）

286号（2015年4月号）の答えと当選者
答えは「ネンドハジメ」でした。応募は10人でした。抽選により、次の方々に図書カードを送ります。
青木 望美さん
（東海地本みなと福祉分會）
三藤 聡さん
（大阪地本・大阪福祉事業団分會）

286号（2015年4月号）の答えと当選者
答えは「ネンドハジメ」でした。応募は10人でした。抽選により、次の方々に図書カードを送ります。
青木 望美さん
（東海地本みなと福祉分會）
三藤 聡さん
（大阪地本・大阪福祉事業団分會）

286号（2015年4月号）の答えと当選者
答えは「ネンドハジメ」でした。応募は10人でした。抽選により、次の方々に図書カードを送ります。
青木 望美さん
（東海地本みなと福祉分會）
三藤 聡さん
（大阪地本・大阪福祉事業団分會）

286号（2015年4月号）の答えと当選者
答えは「ネンドハジメ」でした。応募は10人でした。抽選により、次の方々に図書カードを送ります。
青木 望美さん
（東海地本みなと福祉分會）
三藤 聡さん
（大阪地本・大阪福祉事業団分會）

286号（2015年4月号）の答えと当選者
答えは「ネンドハジメ」でした。応募は10人でした。抽選により、次の方々に図書カードを送ります。
青木 望美さん
（東海地本みなと福祉分會）
三藤 聡さん
（大阪地本・大阪福祉事業団分會）

286号（2015年4月号）の答えと当選者
答えは「ネンドハジメ」でした。応募は10人でした。抽選により、次の方々に図書カードを送ります。
青木 望美さん
（東海地本みなと福祉分會）
三藤 聡さん
（大阪地本・大阪福祉事業団分會）

仕事で心が折れそうな時に…

東海地本・みなと福祉分會 青木 望美さん

仕事で心が折れそうな時がありますが、同じように働くなかまがいると思うだけでがんばれます！

入ってて良かった!!

まさかのヘルニア
団体共済の給付金で助かりました

団体共済は、「何かあった時の～」程度で軽く考えて加入していたのですが、工作中、利用者支援で急に腰に痛みが…。ヘルニアでした。休んでいた期間分、しっかりと、こんなにもというほどのお金をいただき、今ではすっかり体も気持ちも元気に仕事しています。まさかの時のために大切です。

（北海道地本 川東の里分會共済会
ペンネーム ふなっしーさん）

これまで団体共済にご加入の皆様へ

分会で掛金を集め、一括して掛金を送金する団体共済から、一人ひとりの預金口座より掛金を引き落すワンコイン共済へのきりかえをお願いしています。きりかえにあたり、煩雑な事務手続きをお願いし、ご迷惑をおかけいたします。より手厚い保障を実現するためですので、ご理解ご協力をお願いします。

制度改正⑨「ここがおすすめ♪」

・福祉保育共済は組合員と家族の暮らしを支え、給付を受けた仲間からは、たくさんの「助かった!」「入ってて良かった!」の声が寄せられています。これまで、しくみが複雑などの点が指摘されていましたが、組合員なら誰でも加入できるシンプルでわかりやすい「ワンコイン共済」になりました。さらに多くの組合員の加入をめざします。

ここがおすすめ♪

「ワンコイン共済」



- ♪月額500円で基本の保障
- ♪10年間給付がない場合に10,000円給付（健康な人も給付の対象に!）
- ♪継続できる年齢を引き上げました。（65歳未満から80歳未満に）
- ♪病気入院は1日目からの給付に（組織共済は7日間以上が対象）
- ♪インフルエンザでの休業も給付の対象！（休業給付も10日間以上から5日間以上に）
- ♪退職しても、職場がかわっても、加入を継続することができます。

あったか

共済

コーナー

7月1日から 新しい共済期間が始まります

2015年度のきりかえ手続きは お済みですか？

新しくなった「ワンコイン共済」へのきりかえ手続きがまだお済みでない場合は、大至急手続きをお願いします。今回は、新制度へのきりかえとなるため、単純に自動継続といった取り扱いができません。「2015年度加入申込書」を必ずご返送ください。

書類の記入方法がわからないなど、ご不明な点がありましたら、お気軽に福祉保育共済会（フリーダイヤル0120-294-335）までお問い合わせください。